

川崎市における地域包括ケアシステム構築の取組



令和3年8月24日(火)
川崎市地域包括ケアシステム連絡協議会

川崎市の地域包括ケアシステムが目指す「将来のあるべき姿」

- 川崎市の地域包括ケアシステムは、全ての市民を対象とし、「誰もが住み慣れた地域や自らが望む場で安心して暮らし続けるところができる地域の実現」を基本理念として取組を進めている。
- この基本理念を、より市民の皆様にわかりやすく伝えていくため、具体的な「将来のあるべき姿」を挙げ、行政をはじめ、市民、町内会・自治会等の地縁組織、事業者、関係機関等の取組が、地ケアにどのように寄与しているかを示していく。

推進ビジョンの基本理念「将来のあるべき姿」

誰もが住み慣れた地域や自らが望む場で安心して暮らし続けることができる地域の実現

具体的な「将来のあるべき姿」例

- ・近くの人や知り合いとお互いに気にかけて、支え合える
- ・地域の中で互いに支え合いながら、安心して子育てできる
- ・市民の防災意識、地域の防災力が向上し、災害に強いまちになっている
- ・増加する医療介護需要に対応できるサービス基盤がある
- ・地域の「声なき声」を見つけ、支援につなぐことができる 等

2025年に向けた地域包括ケアシステムの構築

●「将来のあるべき姿」の実現に向けた課題

①多様な主体の活躍に向けた、より一層の意識の醸成



②地域の住民互助を支えてきた地縁組織・地域福祉団体の担い手の固定化・高齢化、生活支援ニーズの増大への対応



③持続可能な医療・介護制度をはじめとしたサービス提供体制の確保

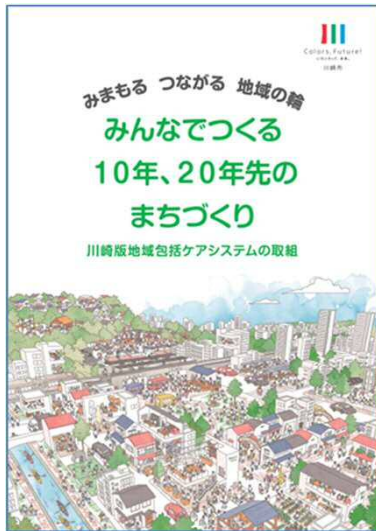


意識づくり

●戦略的広報の推進

- 「将来のあるべき姿」について、様々な媒体を活用し、身近に感じられる広報を検討

パンフレット
(平成31年3月改定)



市政だより
(令和2年2月1日号)



マンガで伝える地域包括ケア
(20話までポータルサイトで公開中)



地ケアポータルサイト
(スマホで見やすくリニューアル)



●連絡協議会による「顔の見える関係づくり」

- オンラインを活用した開催、ワーキンググループによる新たな取組の検討(後述)

地域づくり

●地区カルテ等を活用した地域マネジメント

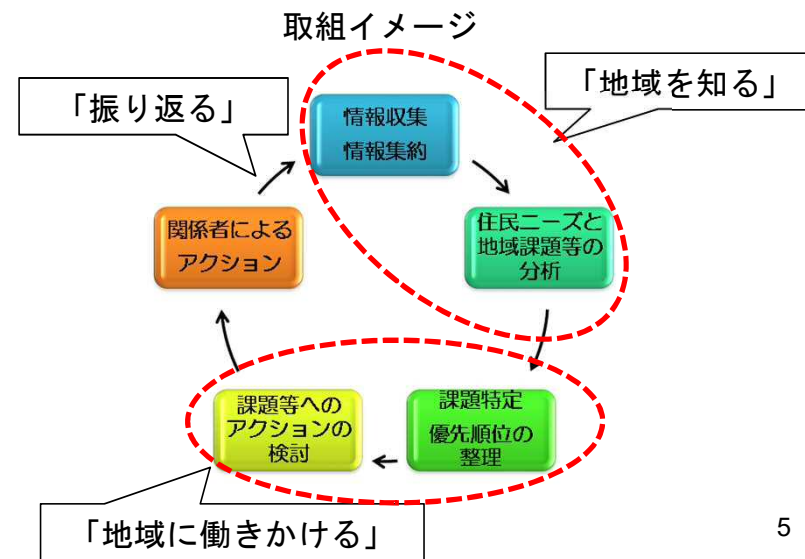
- 地域の担い手づくりや生活支援の充実に向けた地域マネジメントを推進するため、地域の統計や資源の情報をまとめた「地区カルテ」等を作成し、地域の方々と課題を共有し、解決に向けた検討を進めている。
- 今後は、生活課題と地区カルテ等のデータの紐づけや、多様な主体による課題解決に向けた、効果的な働きかけ方の検討を進める。

※令和3年度から、市内を44の地域に分けた「地域ケア圏域」を設定し、市民に身近な地域で地域マネジメントを進めている。

地区カルテ共通フェイスシート



地区カルテ（市HPリンク）

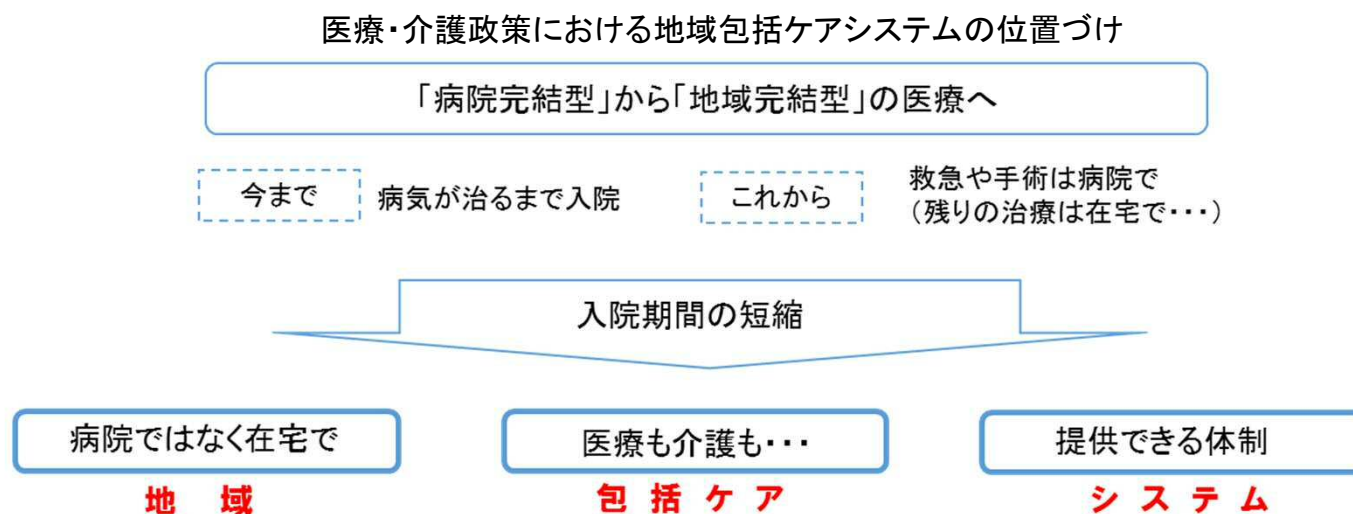


仕組みづくり

●医療・介護基盤整備、連携強化

- 急速に少子高齢化が進展する中で、個人や世帯が抱える課題の複雑化・多様化により「ケアの質」が変化するとともに、医療・介護等の「何らかのケアを必要とする人」が増加することが見込まれている。

- サービスの質の向上と効率化を目指して、円滑な入退院支援の推進、在宅医療・介護基盤の整備、自立支援・重度化防止の推進等を進めている。

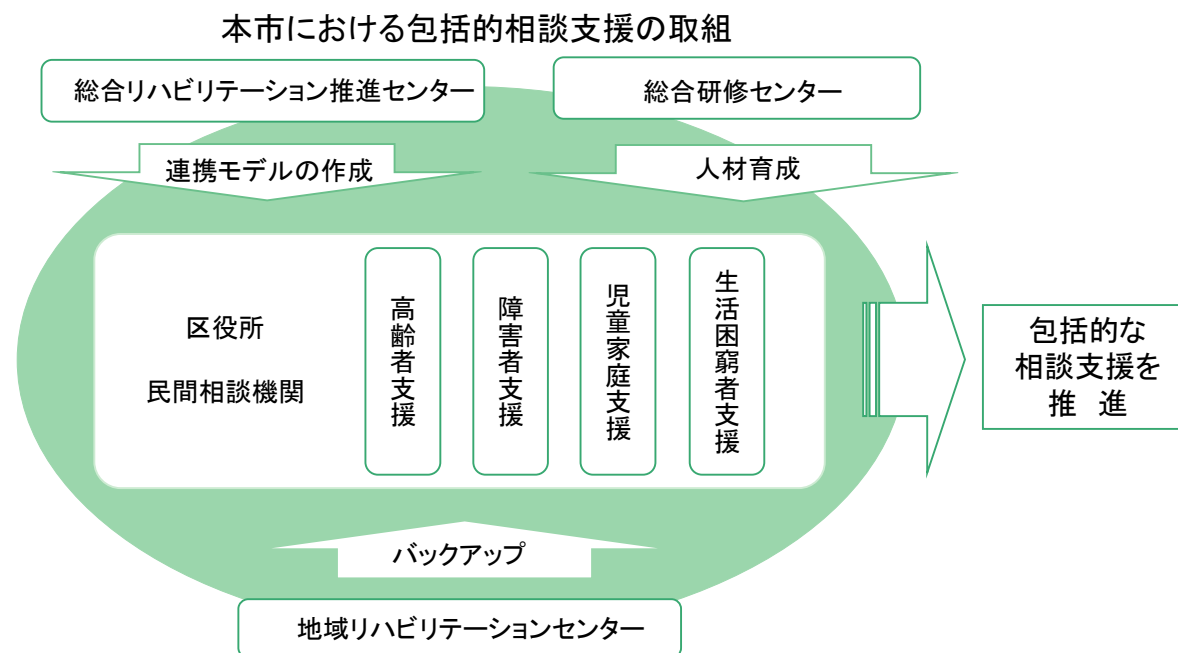


仕組みづくり

●包括的な支援体制づくり

- 高齢の親と働いていない独身の50代の子とが同居している世帯(「8050問題」)、介護と育児に同時に直面する世帯(「ダブルケア」)、障害のある子の親が高齢化し介護を必要とする世帯など、様々な課題が複合して生活が困窮している世帯などへの対応が求められている。

- こうした複合化した課題に対応するため、庁内外のプロジェクトチームを設置し、令和3年4月に設置した「総合リハビリテーション推進センター」を中心に、様々な分野の相談支援機関が円滑に連携するための取組を進めている。

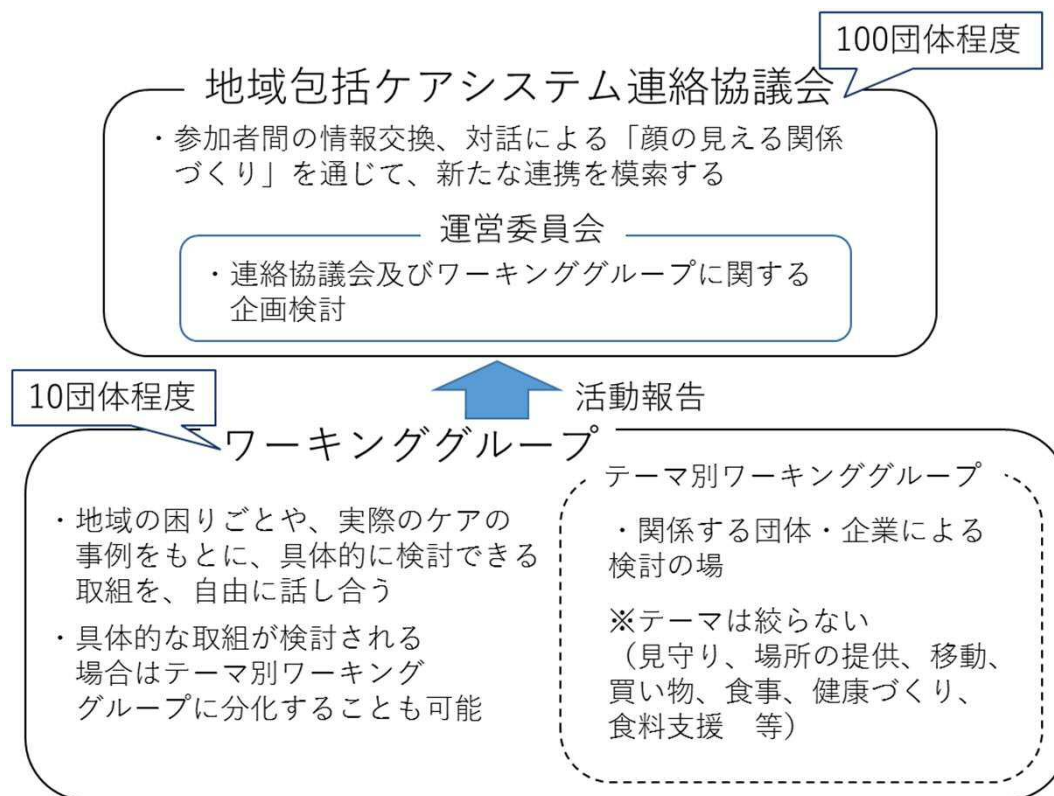




地ケア連絡協議会の新しい取組(ワーキンググループ)

●ワーキンググループ設置の経緯

- 参画団体から、これまでの活動に加え、具体的な連携に向けた取組を望む声が挙がってきた。
- 課題解決に向けたプロジェクトを生み出すため、令和3年3月に参画団体による話し合い「ワーキンググループ」を設置し、検討を進めている。





地ケア連絡協議会の新しい取組(ワーキンググループ)

※五十音順、敬称略

●検討経過とアウトプット(案)

- 月1回程度、これまで5回開催。
- 市民の抱える生きづらさ・困りごとの検討や、それに対応する企業・団体の取組一覧を作成している。
- 認知症や8050問題などの生きづらさを抱える市民にどのようなサービスや支援があれば暮らしやすいか、事例検討を行っている。
- 引き続き、今年度末を目途に、新たな取組や連携の創出に向け、検討を続けていく。

※参加団体・企業については、状況に応じて、WGの中で協議をしながら、フレキシブルに対応する予定。

ワーキング参加企業・団体
NRE新川崎弥生テラス
川崎市介護支援専門員連絡会
(社福) 川崎市社会福祉協議会
川崎信用金庫
(社福) 川崎聖風福祉会 中澤伸氏
(株) セブン-イレブン・ジャパン
セレサ川崎農業協同組合
東京ガス(株) 川崎支店
東京電力パワーグリッド(株) 川崎支社
富士通Japan(株)
(公社) フードバンクかながわ
ヤマト運輸(株) 川崎主管支店

地ケア連絡協議会の新しい取組(ワーキンググループ)

●参画団体の皆様へのごお願い

- 本日の協議会終了後、「困りごとに対応する取組一覧」に該当する取組状況の照会をかけさせていただきます。
- また、検討の中で、協議会参画団体の多くが取り組めそうなアイデアがあった場合は、広く協力をお願いするとともに、認証制度(仮)を設置することも検討しています。

「困りごとに対応する取組一覧」イメージ

カテゴリ	困りごと・希望すること	取組内容	提供主体
1 日々の生活について			
(1) 健康づくり・介護予防			
	①健康づくりについて知識を増やしたい	『健康づくり』を目的とした行事の開催(健康ウォーキング・ヨガ教室・フードセミナー等)	セレサ川崎農業協同組合
(2) 医療・介護・福祉			
	①介護について相談したい	介護相談(出張含む)	NRE新川崎弥生テラス
	②介護・福祉について相談したい	福祉関係の相談、情報提供	(社福)川崎市社会福祉協議会
	③介護の知識を増やしたい	介護予防や車いすの使い方、認知症に関する研修会など	セレサ川崎農業協同組合
	④日頃の体調のサポートを受けたい	睡眠状態や生活リズムの見守り(ライフリズムナビ+HOME)	東京ガス(株)川崎支店
(3) 情報提供			
	①地域のイベントや場所、活動の情報を知りたい	地域情報の発信(一部地域)	NRE新川崎弥生テラス
(4) 買い物			
	①外出が難しくなっても自分で買い物したい	配達、移動販売(賛同・実施いただける加盟店がある前提)	(株)セブンイレブン・ジャパン
(5) 金融			
	①自分の資産の今後の運用方法について相談したい	金融取引全般に関する相談(融資・資産運用、保険等)	川崎信用金庫
(6) インフラ(電気・ガス・水道等)			
	①漏電やたこ足配線が心配	分電盤・内線設備・電気製品の点検、使用状態等についてアドバイス	東京電力パワーグリッド(株)川崎支社
	②高齢でガスの取り扱いが心配	IH器具への交換	東京電力パワーグリッド(株)川崎支社
	③家電やガス機器の相談	家電:電気周りトラブルサポート ガス:ライフパルの相談	東京ガス(株)川崎支店
	④電気の手続き	電力…電気の製造・供給および販売	東京ガス(株)川崎支店